

News Release

平成23年8月3日

## 北九州PCB廃棄物処理施設2期施設特殊解体室内での天井材一部落下について

平成23年8月3日午前7時20分頃、当社北九州PCB廃棄物処理施設（北九州市若松区響町）第2期施設の1階にあります漏洩トランス等の処理困難物の解体や詰め替え等の作業をする特殊解体室内において、天井材の一部（約90cm×約180cm）が落下していることが始業点検時に発見されました。

これによる施設内部及び施設外部へのPCB漏洩はありません。

### 1. 発生状況

8月3日午前7時20分頃、特殊解体室内の始業点検時において、天井材（石膏ボードにケイ酸カルシウム板を貼り付けたもの）の一部（約90cm×約180cm）が落下していることを発見しました。

落下による負傷者、配管・機器類の損傷はありませんでした。

### 2. 発生原因

現在調査中です。

### 3. 応急対応

- （1）特殊解体室内への作業員の立ち入りを禁止しました。
- （2）特殊解体室の負圧に異常がないことを確認しました。

### 4. 今後の対応

- （1）早急に発生原因を調査のうえ対策を講じることとします。

（別添） 第2期施設(1階)平面図  
落下した天井材の写真

---

### <連絡先>

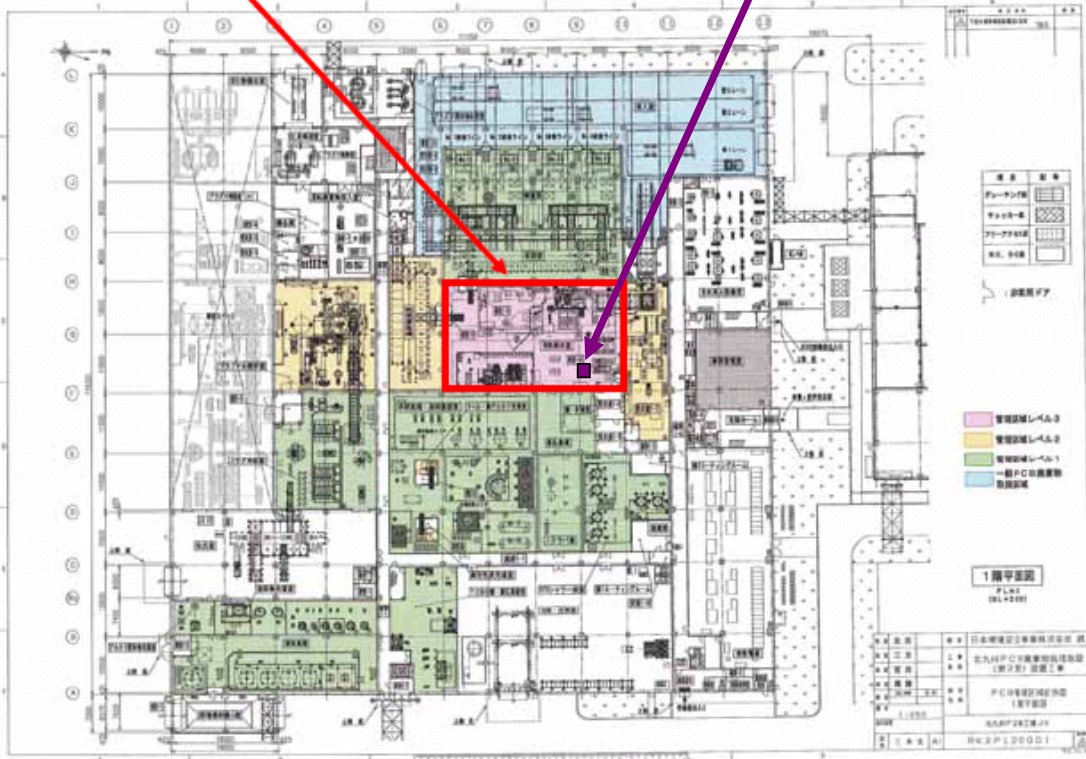
日本環境安全事業株式会社北九州事業所

所長 牧田 泉 (TEL 093-752-1113)  
副所長 入江 隆司 ( 同上 )  
総務課長 田野 洋 ( 同上 )

<第2期施設（1階）平面図>

特殊解体室

天井材落下場所



この天井材が落下

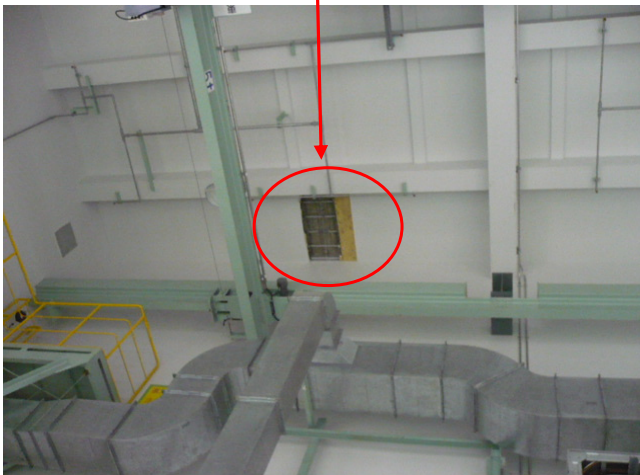


写真-1 天井材落下箇所



写真-2 落下した天井材